

開発の背景

課題: 配達にかかるコストの増加

再配達の増加が一因

原因:

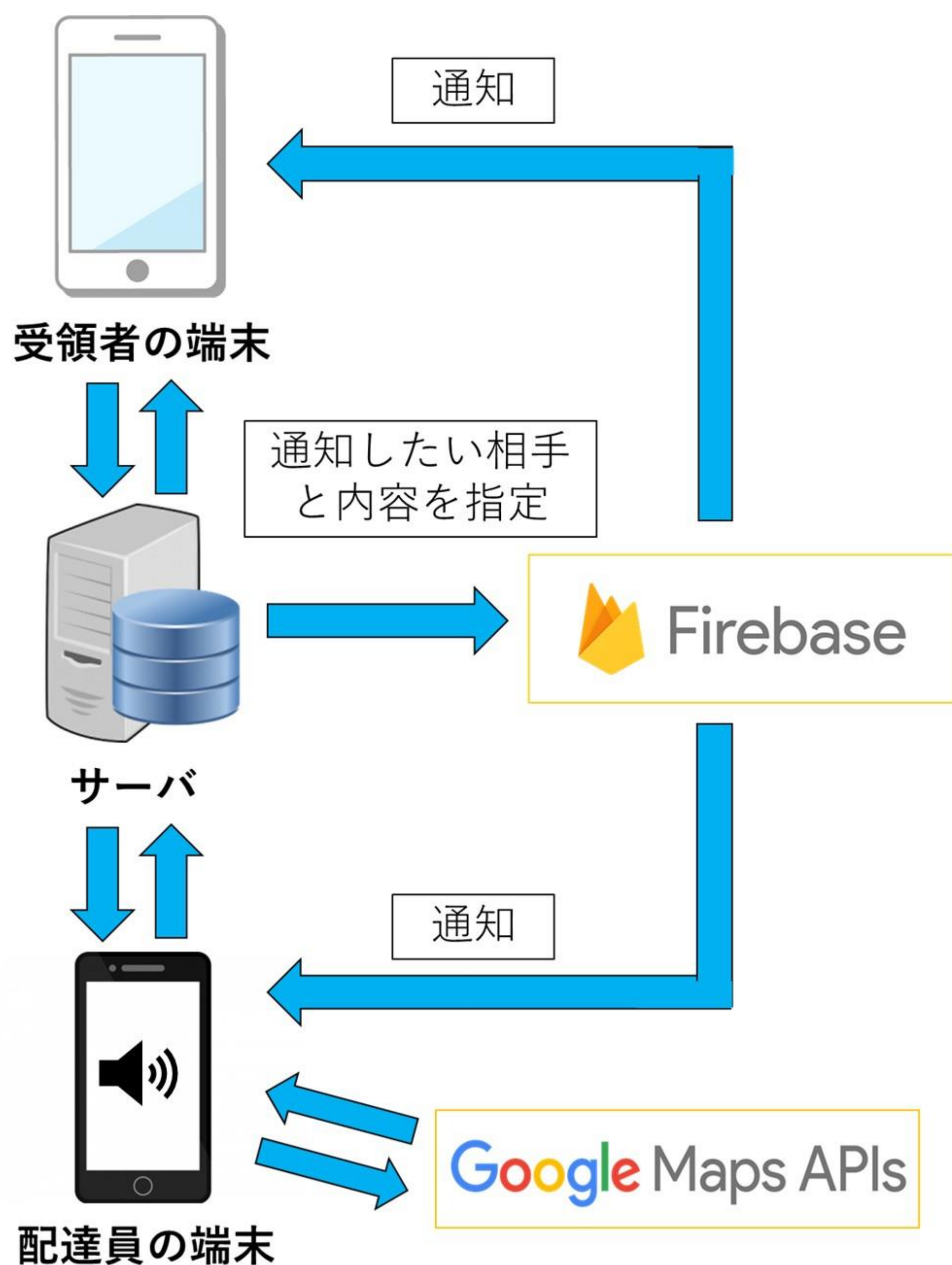
- 受領者は**正確な配達時刻**が不明
- 配達員は**受領者が受領可能か**不明

解決策:

- 受領者に**配達物の接近を通知**
- 配達員に**受領可否を即座に通知**



システムの概観



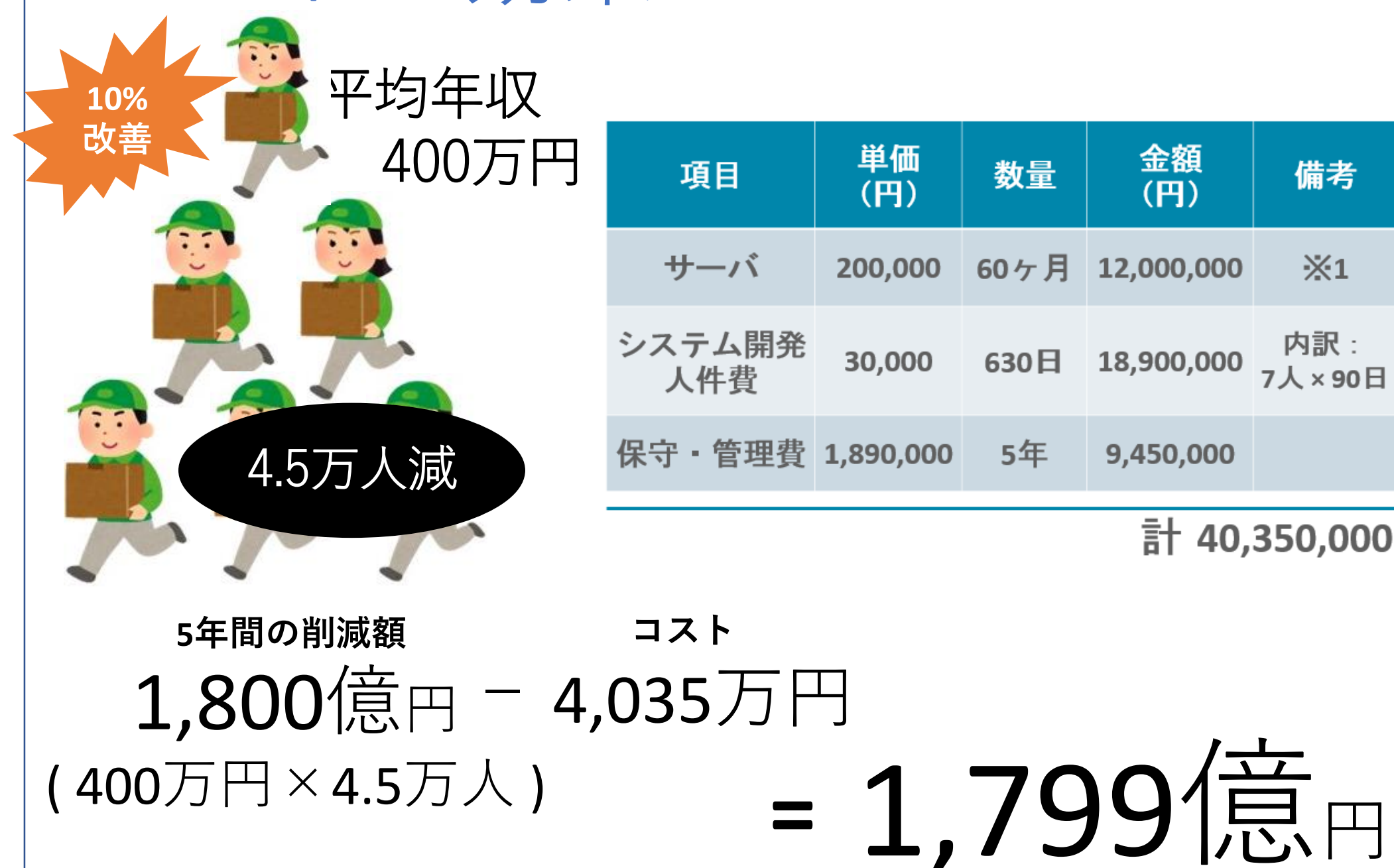
主要機能

- 配達物の一覧表示機能
 - 変更があったものだけ強調表示
- 配達物の接近を通知
 - 配達日時を正確に把握
- 受領可否や配達日時の変更を通知
 - 音声読み上げ
- 配達先の地図表示
 - 地図上で配達可否を確認

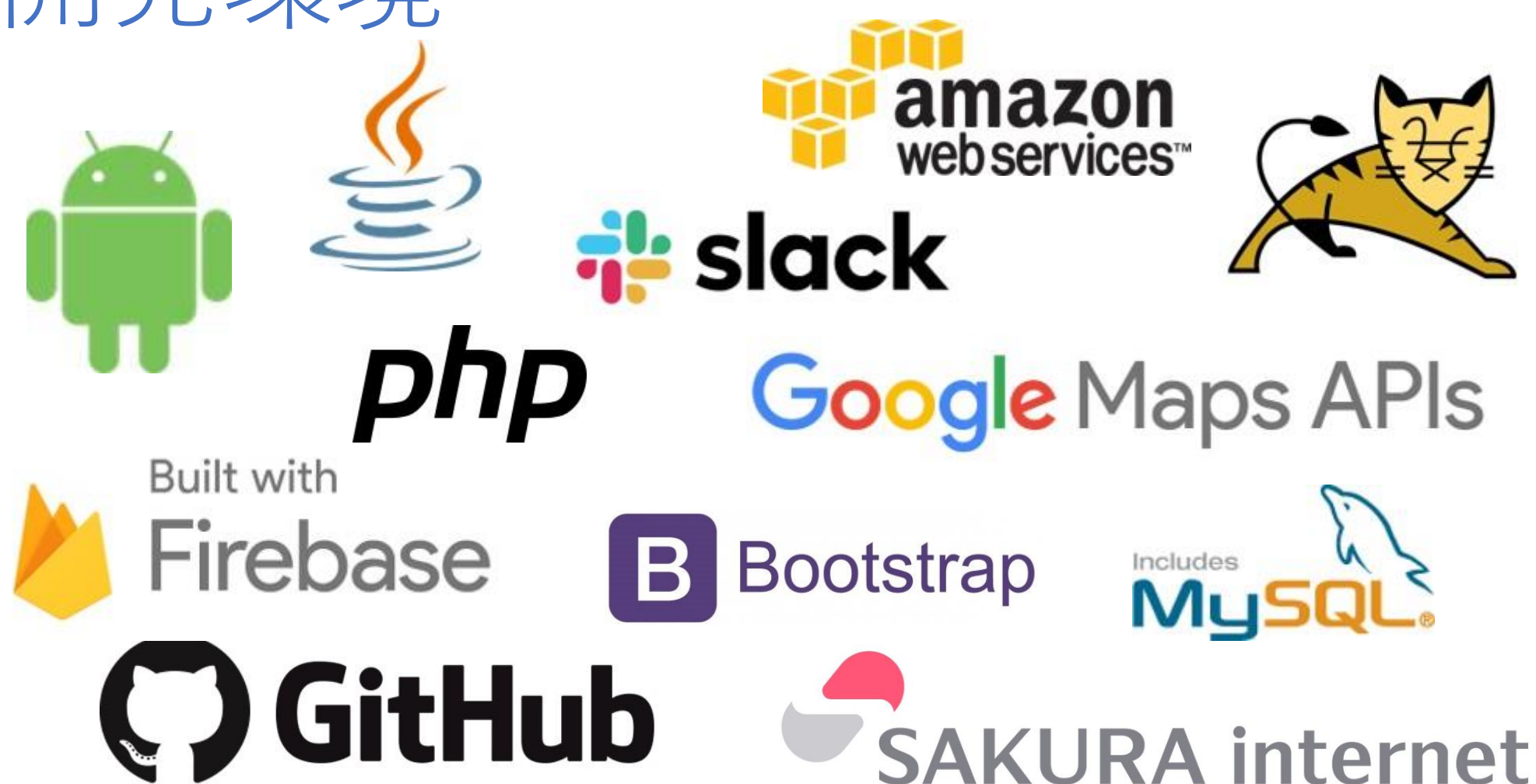
開発において工夫した点

- 最近の技術を数多く採用
 - Android™ SDK, Firebase Cloud Messaging, Amazon Web Service, Google Map API
- GitHubを用いた本格的なチーム開発
 - branchやpull requestなどを活用
- コミュニケーションを取りやすい環境
 - slackのチャンネルや研究室の活用
- 日報でこまめに状況確認
 - 進捗、疑問点、次の作業などを共有

コストと効果



開発環境



学んだこと

- ドキュメントの重要性
 - 具体的な実装方法やデータの扱い
- 情報共有の難しさと大切さ
 - 進捗報告や困難な問題への対処
- チーム開発における責任とやりがい
 - チームメンバーへの影響